

Q どのような副作用がありますか？

下痢や軟便が起こることがあります。このような症状やその他体調の異常を感じるがあれば、医師または薬剤師にご相談ください。

※下剤を服用中の方は、医師または薬剤師にその旨をお伝えください

Q 他にどんなことに気をつければよいですか？

ピートルはリンを吸着後、リンと一緒に便中に排出されますが、お薬の成分により**便が黒くなります**。

便が黒くなること自体は有害ではありませんが、気になるようでしたら医師または薬剤師にご相談ください。



服薬のポイントなどをアニメーションでご紹介しています。



QRコード
または下記アドレスから
視聴できます。

<https://fukuyakuinfo.kissei.co.jp/p-tol/>

製造販売元

キッセイ薬品工業株式会社

PT028B
2018年10月作成
2022年7月改訂

ピートル® 顆粒分包を

服用される患者さまへ

監修 昭和大学藤が丘病院 腎臓内科 教授 小岩 文彦 先生

ピートルは、食事に含まれるリンを消化管内で吸着し、リンが体内に吸収されないようにすることで、高リン血症を治療するお薬です。

※こちらの製剤写真はイメージです。
実物は透明な包装ではありません



250mgと500mgの
顆粒は同じサイズです

Q 血液中のリン濃度が高いとどうなりますか？

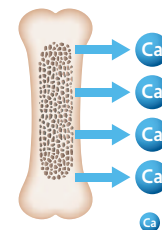
血液中のリン濃度が高いと次のようなことが起こりやすくなります。

● 二次性副甲状腺機能亢進症を引き起こします。その結果、骨から血液中にカルシウムが運びだされ、骨折しやすくなります。

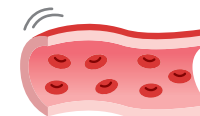
● 弾力性のある血管が骨のように硬くなり、心不全や心筋梗塞が起こりやすくなります。

健康な血管

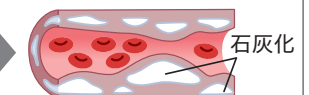
長期にわたり、リン濃度が高い血管



Ca カルシウム



弾力性がある



石灰化

血管壁にリンとカルシウムが沈着して石灰化し、血管が硬くなる

ピートルはこれらの原因となる血液中のリンの濃度を下げるお薬です。

Q どのように服用しますか？

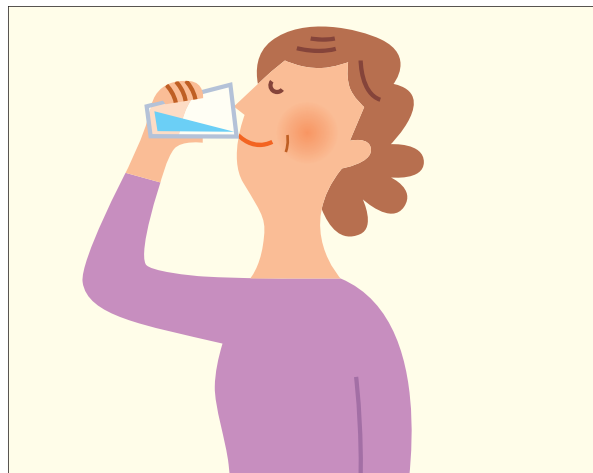


1 お薬の袋を縦にしてふり、
上側の「切り口」の部分から開封します

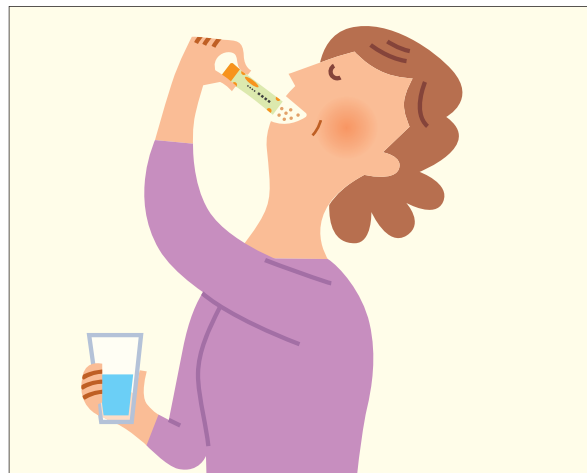


2 「押す」マークを軽く押さえませ
※「押す」マークを押さえると、顆粒が出やすくなり、
飲み残しを防ぐことができます

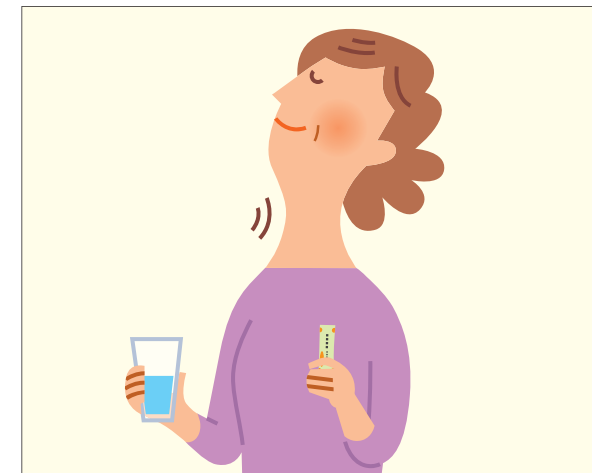
水を口に含んでから顆粒を口に入れると飲みやすくなりますので、その方法をご紹介します



3 水を口に含みます
※含んだ水は顆粒と一緒に飲み込みますので、
口内にためておきます



4 顆粒を口に入れます
※ひと口で服用しにくい場合は、2回に分けて
服用してください



5 お口の中の水と顆粒を、
かまずに飲み込んでください

- ・ 食事に含まれるリンを、体内に吸収される前にピートルに吸着させるため、**指示された1回量**を、**食事の直前**に服用してください。
- ・ 小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 食事をとらない場合は、このお薬の効果は期待できません。そのような場合は服用をお控えください。